

◆ 県基金事業による白神ラム生 産拡大モデル事業について

これまで本町では、転作による飼料作物の有効活用と健康志向食材として、白神羊ホゲットの生産拡大を進めた経緯がありますが、生産経費を販売価格へ転嫁することが難しく、飼育を中断してしまつたことから、観光のPRも兼ねた町内向けの消費を主体とし、必要最小限の生産販売体制を継続してきました。

こうした中、再度、羊肉が首都圏の料理店や女性の間で人気が出るなど、特に国産ラム肉の需要が伸びていることから、ラム肉を出荷用に、ホゲット肉を町内消費用にすることで生産効率の向上が見込まれるため、平成24年度秋田県農林漁業振興臨時対策基金事業を活用し、ラム肉の生産に取り組み、新たな特産品の販売拡大に努めていきます。

主な審議内容

◆ 秋田県暴力団排除条例の制定を受け、町民生活の安定を目的に暴力団排除条例の制定を提案

◆ 「森のえき」整備に伴い公の施設として管理するため、地方自治法の規定により設置等に関する条例の制定を提案

◆ 職員の定数を変更するため条例改正を提案

◆ 地方税法等関係法令の一部改正により、町税条例の改正を提案

◆ 第5期介護保険計画及び関係法令の一

部改正に伴い保険料を変更するため条例改正を提案

◆ 馬坂橋の整備に係る契約変更について

◆ 町有財産の無償貸付について

◆ 任期満了に伴う副町長の選任について
同意を求める

◎ 副町長 成田陽悦さん（坊中）



◆ 委員1名の辞職願いに伴い教育委員会委員の選任について同意を求める

その後の4月2日に開かれた町教育委員会定例会で委員の互選により教育長に浅利美津子さんが任命されました。

◎ 教育長 浅利美津子さん（荒町）



◎ 教育委員 鎌田孝人さん（荒町）



一般会計当初予算

◆◆ 歳入 ◆◆

町税 個人町県民税については均等割額の課税者数1,450人（50人減）、所得割額では、年少扶養控除廃止など制度改正の影響を勘案し7,282万4千円、前年度比7・9%の増を計上、法人町民税は前年度比6・7%増を計上、固定資産税では本年度が評価替えの年で、土地及び家屋の評価額の減少が主要因となり、それぞれ減少、軽自動車税・入湯税については、前年度を勘案して計上。たばこ税は、税率改正により増額で計上し、総体では2億3,115万4千円を計上

普通交付税 地方財政計画や留保財源を考慮し17億2,200万円を計上

分担金・負担金 火葬場運営費負担金が増であるが高齢者施設入所費負担金、創作・生産活動事業費負担金の利用者減が要因となり、総体では前年度比1・4%の減額計上

使用料・手数料 保育園使用料、一般廃棄物処理手数料の増で0・9%の増

国庫支出金 国庫負担金では障害者自立支援給付費負担金が増となっているが子ども手当に代わる子どもための手当負担金の支給額見直しに伴い総額は減額と見込。国庫補助金では給食センター整備事業による学校施設環境改善交付金が増となるものの、馬坂橋架替事業の社会資本整備総合交付金4,550万円の減となり総体で2,881万4千円の減

県支出金 県負担金では自立支援給付費

国民健康保険特別会計

(単位:万円)

歳入		12,429.8
内訳	繰入金	6,904.2
	町債	2,630.0
	その他	2,895.6
歳出		12,429.8
内訳	公債費	8,710.7
	総務費	3,718.1
	その他	1.0

後期高齢者医療特別会計

(単位:万円)

歳入		4,604.2
内訳	後期高齢者医療保険料	2,291.3
	繰入金	2,311.4
	その他	1.5
歳出		4,604.2
内訳	広域連合納付金	4,292.9
	その他	311.3

水道特別会計

(単位:万円)

歳入		17,154.0
内訳	町債	6,030.0
	使用料及び手数料	3,979.3
	繰入金	4,702.5
	その他	2,442.2
歳出		17,154.0
内訳	事業費	10,337.6
	公債費	3,497.3
	総務費	3,318.1
	その他	1.0

公共下水道事業特別会計

(単位:万円)

歳入		12,429.8
内訳	繰入金	6,904.2
	町債	2,630.0
	その他	2,895.6
歳出		12,429.8
内訳	公債費	8,710.7
	総務費	3,718.1
	その他	1.0